

園だより

2023年9月 取手幼稚園

靴を一人で履こうとしている1歳の子。なかなかうまく履けません。あれこれと試行錯誤しながらなんとかしようとして頑張ります。そのような時、保育者はできるだけ口も手も出さないよう見守ります。この時「思考力」が芽生えているからです。上手に靴が履けたとき、達成感が喜びとなり自信へとつながっていくのでしょうか。履けなかったときは、靴や足を差し出したり泣いたり怒ったりして「やって」を主張します。それもまた生きていく上では大切なことですよね。一つのことを達成したときに得られる力は、靴が履けるようになったという事だけでなく、他の様々なところでぐんと成長が見られていくことでしょうか。大人がその芽を摘んでしまっては本当にもったいないことです。お友だち同士のトラブルも子どもたちだけで折り合いをつけて解決していることがあります。小さな園で毎日過ごす子どもたちは喧嘩をして「ゆるさない！」と言いながら許したり許されたりして一緒に遊びます。暑い夏が終わろうとしています。秋は楽しいことがいっぱい。心も体も大きく成長することでしょう。

〈園長小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題	『ともにつむぎだす ～希望の中で～』
9月のねらい	「あそぼう」「おもしろい」「やりたいようにやってみる」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 一人でじっくりと取り組んだり、友だちと一緒にイメージを共有する楽しさも感じる ② 残暑の中にも秋の訪れを感じ、友だちや保育者と一緒に関心を深めようとする
すみれぐみ	① 友達との再会を喜び、楽しく遊ぶ。 ② 友達と音楽に合わせて体を動かしたり、運動遊びをしたりして楽しむ。
たんぽぽぐみ	① 好きな遊びの中、面白いという気持ちや、友達がいる楽しさを重ねていく ② 空や風、果物などの変化を感じながらのびやかに身体を動かす
ももぐみ	① 保育者や友達と一緒に嬉しくなり、自分の思いを表して遊ぶ ② 季節の移り変わりを感じ、虫や草花などに興味を持つ
すずらんぐみ	① 保育者や友だちと一緒に嬉しくなり、自分の思いを表して遊ぶ
つぼみぐみ	① 興味が広がり、のびのびと身体を動かす。 ② 保育者や友だちと雲を見たり風を感じたり虫の声を聞いたりする。

〈9月の予定〉

1日（金）	2学期始業式	20日（水）	英語の日（幼児クラス）
6日（水）	英語の日（幼児クラス） ありんこくらぶ		ありんこくらぶ
		23日（土）	秋分の日（休園日）
13日（水）	体操の日（幼児クラス） ありんこくらぶ	25日（月）	誕生会
		27日（水）	体操の日（幼児クラス）
18日（月）	敬老の日（休園日）		ありんこくらぶ

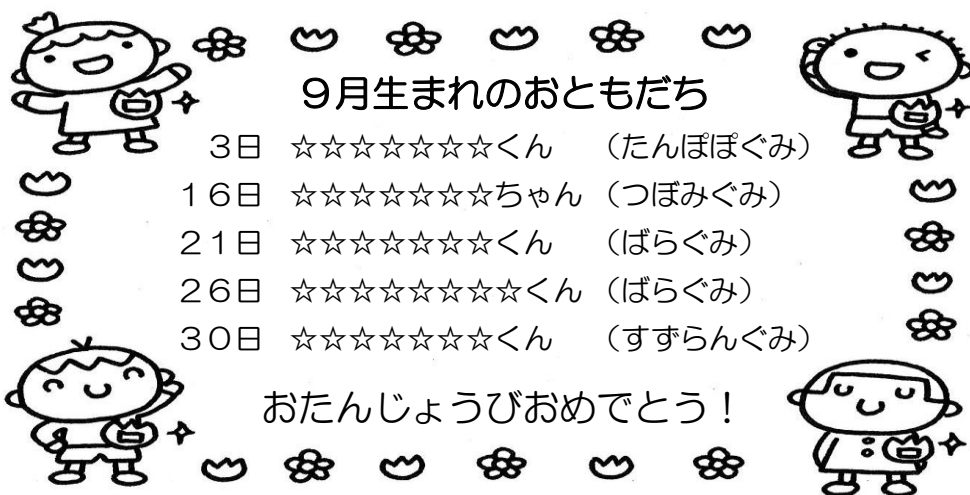
※取手市より、「利用者負担額決定通知書」が郵送され、利用者負担額が変更になったご家庭があるかと思えます。ご確認をお願い致します。

*運動会について

- ・10月7日（土）に予定されております運動会（幼児組）は、3クラス合同で行います。時間は9時～11時です。雨天の場合は9日（月・祝日）に延期し、それ以後は順延となります。また、保護者の方は各ご家庭2名までとさせていただきます。どうぞご理解の程よろしくお願いいたします。

*ばら組の保護者様へ

- ・今月より来年2月まで卒園アルバム制作代金集金をさせていただきます。（1か月3000円）よろしくお願いいたします。



9月生まれのおともだち

3日	☆☆☆☆☆☆☆☆くん	（たんぽぽぐみ）
16日	☆☆☆☆☆☆☆☆ちゃん	（つぼみぐみ）
21日	☆☆☆☆☆☆☆☆くん	（ばらぐみ）
26日	☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆くん	（ばらぐみ）
30日	☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆くん	（すずらんぐみ）

おたんじょうびおめでとう！

今月の聖句

思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい
ペトロの手紙Ⅰ 5章7節

クラスみにみに通信

《ばらぐみ》

花火大会、お祭りなど夏ならではのイベント盛りだくさんで暑い夏もきっと楽しく過ごされたことと思います。年長さんはこの夏を境に心も体もぐんと成長する時期です。この夏の体験をみんなで分かち合ってお話するのを楽しみにしています。8月も登園していた子たちは猛暑の為園庭では遊べず、ホールではらぐみブームの「秘密基地ごっこ」や空き箱製作を楽しみ、テラスでのプールを満喫しました。次から次へと遊びを作り上げてどんな場所でもどんな環境でも、もっと楽しく、もっと面白くを追求できるばらぐみの子どもたちは遊びの天才です。幼児組合同保育を行っていたため、小さい子たちとの関わりの中、優しさも芽生えています。1学期から毎日少しずつ童話の読み聞かせをしています。続きを楽しみにしながら「いやいやえん」を読み終わり、「もりのへなそうる」を読んでいます。2学期は何をしようかな、どんな楽しいことをしようかな、とワクワクしながらみんなで話し合っています。《小林路津子》

《すみれぐみ》

プールにお祭りなど色々な体験を楽しんだ夏が終わり、季節はだんだんと秋に近づいてきましたね。こんがりとやけた子どもたちの顔を見て、成長を感じています。夏休み期間の子どもたちは、異年齢での関わりを楽しんでいました。3クラス合同なので、給食の時間に年長組のお兄さんお姉さんの隣に座って会話を楽しんだり、年少さんに折り紙の折り方を教えてあげたり、異年齢での関わりを楽しんでいる姿がありました。また、ビニールプールに入ったり、小麦粉粘土で感触遊びをしたり、DVD鑑賞をしたりと暑さ対策をしながら楽しい時間を過ごしました。プール遊びでは、「水をかけないで!」とぷんぷんな子や、「寒い…もう出る…」と寒がる子、「もっと水かけて!」「シャワーやって!」など水がへっちゃらな子、お水に顔を付けたり潜ったりする子もいてびっくりしました!子どもたちの姿は様々です。園で育てている野菜も豊作で、トマトやきゅうり、ナス、ピーマンなど、野菜が苦手な子も少し挑戦してみたり、大好きなトマトをバクバク食べたり野菜を堪能していました!

これから運動会の取り組みが始まっていきますが、子どもたちとワクワクした気持ちで、無理なく楽しく参加できるように遊びの中で取り組みを進めていきたいと思っています。

《たんぽぽぐみ》

暑い中、ほぼ毎日プール遊びを楽しみました。異年齢交流も経験し、成長したところがたくさん見られる様になりました。今まで「先生やって～」と言っていたことなども、先ずは「自分でやってみる」排泄も個々のタイミングで行き、排便後も一人で始末する、給食の完食も増える、など、行動はかなりしっかりしてきた様に感じます。お話などもたくさん聞かせてくれてお休みの日の楽しい出来事など皆で話しながら楽しかった内容を共有するなど多くなりました。手先を使った遊びも毎日のように行い、テープの使い方、はさみの使い方、立体的な物の作り方なども上達していて、試行の成長もぐんと伸びています。二学期も夏に成長したところを大切に、遊びや活動につなげていけるように私たちも環境を整えて受け入れていきたいです。

《も も ぐ み》

おままごとが大好きな子ども達。役は自分達で決めます。1番人気は赤ちゃん。泣き真似は本気でお腹から声を出すので、思わず「何があった!？」と振り返ってしまう程です。そして、やはりお母さん役も大人気。赤ちゃんのあやし方も上手で「どうしたの?」「ミルク飲みたいの?」と同じ目線になって話しかけています。お皿はスポンジで洗った後、裏にして置いていたり、椅子に赤ちゃんのお人形の布団を干して畳んだり・・・生活の中で周りをよく見て遊びに取り入れているなど感じています。水遊び中に化粧水をつける真似をしていたのは笑ってしまいました。自分で収穫したミニトマトをその場で洗い、食べる体験をしました。大人が収穫して食べているのを見てドキドキしながら収穫し、大事に水道のところへ持っていき、よく洗ってパクッ!美味しく何個も食べる子もいれば苦手だけど口に入れていた子、苦手によく考えた結果大人に渡して食べてもらう子もいました。自分が収穫したトマトを大人が美味しそうに食べているのを見て嬉しそうにニコニコしていましたよ。このような体験を通して色々な食材に興味を持っていただけたいと思います。

《す ず ら ん ぐ み》

お友だちと遊ぶことが増え、おもちゃの取り合いもありますがそれ以上お互い顔を合わせて笑いあったり、子ども同士でお話をしたり、一緒に何かすることを楽しんだりする姿を見て微笑ましく思います。一人がかくれんぼを始めると保育者と一緒に目をつむって数を数えたりする子や、声を聞いて急いでかくれたりする子もいます。かくれんぼが好きで、急に「もういいかい?」と聞かれることが多く、誰かが「もういいよ」と答えるまでずっと続きます(笑)急いで隠れると「あれ、いないねー」と探して、見つけると「いたー」「みつけたー」ととびきりの笑顔で言う姿がとてもかわいいです。最近は♪だるまさん(にらめっこ)をみんなでよくやります。保育者が歌い始めるとみんなニヤニヤして注目し、「あっぷっぷ」と言う手を使って変顔を始めます。可愛く面白く私たちもクスッと笑ってしまいます。お家でもぜひやってみてください。8月は暑くてなかなか外で遊べなかった分、9月は沢山お外遊びやお散歩を取り入れていこうと思います。

《つ ぼ み ぐ み》

乳児参観ではお忙しい中ありがとうございました。沢山の大人の中、普段の保育の様子とは少し違っていただけだと思いますが、部屋の中に入ってみて園の雰囲気を感じる事が出来たのではないのでしょうか。今まで、保育者がする手遊びや、絵本をじっと見ている事が多かった子ども達も、保育者がマスクを外して手遊びをしたりすると表情も見えるからか、笑顔や真似する手足の動きが豊かに大きくなり、子ども同士顔を見合わせて声を出して笑い合ったり、名前を呼ぶと大きく両手をあげたり、おちゃらけたり、とってもかわいいです。

みんな、いたずらをしたり、わざとテーブルに乗ってみて、保育者の反応を見たりしながら、色々な事を感じ取っているようです。危険のない事は遊びの中で十分に味わえるようにしながらも、少し危ない高い所に登りたがるような時には、大好きな滑り台に切り替えたり、大型積み木などを渡る遊びにしたりして、身体を動かす遊びで発散できるようにしています。

9月も残暑を水遊びや、砂場遊び、そしてずっと暑すぎて使えなかった園庭の滑り台等で、外遊びを満喫したいと思います。